

平成27年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

富山県立大学動物実験委員会

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料  富山県立大学における動物実験等に関する規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が定められているが、平成 28 年 10 月 25 日受検の外部検証でも指摘があったように、基本指針にある委員の 3 要件（動物実験等に関して優れた識見を有する者、実験動物に関して優れた識見を有する者、その他学識経験を有する者）や実験動物管理者等を規定する条文を追加すべきである。
4) 改善の方針、達成予定時期 平成 29 年度当初に開催予定の委員会において規定の改正について諮ることとし、適正な規定に改善する。

### 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 富山県立大学における動物実験等に関する規程 ・ 富山県立大学動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）  富山県立大学動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
富山県立大学における動物実験等に関する規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
動物実験規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
富山県立大学における動物実験等に関する規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
遺伝子組換え動物を飼養保管し動物実験で用いている。動物実験計画書には動物実験委員会の判定のなかに遺伝子組換え実験安全委員会の承認を確認する欄があり把握する体制ができている。
4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・富山県立大学における動物実験等に関する規程
- ・飼養保管施設承認申請書（様式第1号）、施設平面図
- ・飼養保管数等報告書（様式第7号）
- ・飼養保管施設利用者の手引き
- ・動物実験に関する緊急時対応マニュアル

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

「富山県立大学における動物実験等に関する規程」に基づき、実験動物の飼養保管施設設置の承認申請がなされ、承認のあった施設については、施設管理者により飼養及び保管のための手引きが作成されている。

また、緊急時における対応マニュアルも作成されている。

### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

## 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料  富山県立大学動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）  「富山県立大学における動物実験等に関する規程」に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

### 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験申請書（様式第4号） ・動物実験変更届（様式第5号） ・動物実験結果報告書（様式第6号）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）  「富山県立大学における動物実験等に関する規程」に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験申請書（様式第4号） ・動物実験変更届（様式第5号） ・動物実験結果報告書（様式第6号）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 遺伝子組換えマウスを用いた動物実験が行われている。遺伝子組換え実験安全委員会が設置され動物実験委員会の委員2名が兼任し相互に把握できている。 病原体の感染実験や有害物資を使用する実験は行われていない。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

### 4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設承認申請書（様式第1号）、施設平面図 ・飼養保管数等報告書（様式第7号） ・飼養保管施設利用者の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 「富山県立大学における動物実験等に関する規程」に基づき、実験動物の飼養及び保管のための手引きが作成され、飼養保管は適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

## 5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 実験室承認申請書（様式第2号）、施設平面図 ・ 飼養保管数等報告書（様式第7号） ・ 飼養保管施設利用者の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）  飼養保管施設は適正に維持管理されている。
4) 改善の方針、達成予定時期  該当せず。

## 6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料  教育訓練説明会資料（動物実験に関する安全管理について）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験実施者、施設管理者等に対する教育訓練が適正に実施されているが、平成 28 年 10 月 25 日受検の外部検証でも指摘があったように、基本指針や学内規則の説明、動物実験の実施上の注意点等が不足しているので追加が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期  動物実験に関する最新情報の収集を行い、教育訓練の内容を充実させ、平成 29 年度の教育訓練説明会から実施する

## 7. 自己点検・評価、情報公開

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・富山県立大学ホームページ (<http://www.pu-toyama.ac.jp/>)

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

本報告書の情報公開をしているが、平成 28 年 10 月 25 日受検の外部検証でも指摘があったように、動物種や動物数等の標準的な情報公開項目のいくつかの公開がなかった。

(<http://www.pu-toyama.ac.jp/koukai/pdf/doubutuhokoku.pdf>)

### 4) 改善の方針、達成予定時期

動物種や動物数についてはすでに集計しているので、平成 28 年度内に情報公開する。

## 8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

概ね適性に実施されているが、平成 28 年 10 月 25 日受検の外部検証でも指摘があったように、一部改善すべき点がある。早急に対応する。